

令和5年度事業報告書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人
益田市町おこしの会

- ・理事会(開催年月日 令和5年5月29日他計4回開催)
議決事項の概要:会の方針、運営及び事業活動の承認と推進・進捗の協議確認
- ・総会(開催年月日 令和5年5月29日)
議決事項の概要:令和4年度決算報告、令和5年度遂行方針決議

1 事業の成果

令和5年度 第12期の事業成果として大きなものは、以下である。

- 1) 2023第10回益田INAKAライド開催

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施事業の日時。場所、従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(単位:千円)
各種イベント開催 ・運営事業	2023第10回 益田 INAKAライド	令和5年11月5日 益田市 従事者 611名	全国スポーツ サイクリスト、 益田市民 計1000名	4, 235千円
その他この法人の 目的を達成する為 の必要な事業	その他の収益 事業	実施しなかった		

第12期事業報告書(1/3) (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人益田市町おこしの会

【事業の成果について】

第12期の事業成果として大きなものは、以下である。

1. 2023第10回益田INAKAライドの実施

10回目の節目となる本年度大会は、初めての秋開催となりコースの一部である紅葉の中国山地国定公園、中国自然歩道(表匹見峡区間)の自然を参加者は堪能した。

残念ながら萩・石見空港滑走路は運航スケジュールの関係で見送られた。また、翌日の山陰中央新報朝刊、読売新聞中国版に記事として取り上げられた。

山陰中央新報

新報 2023年(令和5年)11月6日(月曜日) 11/6 山陰中央新報社



治道の声援を受けながら走る参加者―益田市有明町

I・NA・KAライドに250人

益田市内を自転車で駆け巡る「益田I・NA・KAライド」が5日あり、全国各地から参加した約250人が、秋が深まる自然を楽しみながら疾走した。島根県芸術文化センター・グランドタワー(益田市有明町)を発着とし、120キロと160キロのコースに分かれて海岸や匹見川沿いを走った。治道では地元住民が声援を送り、途中に設けられた休憩所では地元産品やドリンクが振る舞われた。

参加者最高齢で愛媛県今治市の松浦昭さん(70)は120キロを走り切り「川や紅葉の景色がきれいだった。次回も参加したい」と話した。

ライドは地元のNPO法人「益田市・町おこしの会」(齋藤勝広理事長)が2012年から開き10回目。約500人が参加者をサポートした。

(藤本ちあき)

自転車です益田疾走

さんいんワイド 題字 内田 結明 (古志原小6年)

読売新聞

除染手順

流水でバスを除染する自衛隊員たち(出雲市)



益田東

で先制し、そのまま逃げ切った。大社は後半に何度か好機を作るも、あと一歩及ばなかった。立正大・大塚の野尻監督は「落ち着いて試合ができた。自分たちのプレーをもう一度確認して決勝に臨みたい」と意気込んだ。

益田東は31分、MF高村詩選手がドリブルシュートを決め先制し、接戦を制した。石見智翠館は終盤に好機を作るも攻めあぐねた。益田東の野呂龍仁監督は「一人一人が自分の役割を果たし、勝利につながった。まとまって戦えれば勝機は見えるはずだ」と話した。決勝は11日正午から、出雲市の県立浜山公園陸上競技場で行われる。

益田の自然ペダルで満喫

全国の愛好家250人疾走

益田市内を自転車で駆け抜ける「益田I・NA・K A(いなか)ライド」が5日開かれ、全国のサイクリスト約250人が、自然を楽しみながらペダルをこいだ。NPO法人益田市・町おこしの会(斎藤勝広理事長)が2012年から開催。県芸術文化センター「グラントワ」を発着する160キロ



益田市内を駆けるサイクリストたち

おくやみ

おくやみ記事は読売新聞オンラインでもお読みいただけます。オンラインのページ右上にある「新規登録」ボタンから読者会員登録をしてご利用ください。

- 【松江市】 熊谷貴美子さん82 古志原5の2の46
 - 廣瀬 武夫さん84 東津田町2168の159
 - 【安来市】 百田 哲夫さん89 今津町462の5
 - 角 與里枝さん90 大塚町701
 - 飯橋 君子さん81 今津町463の2
 - 【雲南市】 森山 武美さん94 大東町飯田110の1
 - 板垣 春美さん91 上塩治町340
 - 【出雲市】 常松マコさん100 美野町1052
 - 伊藤 禮子さん93 日下町781
 - 岸 徳子さん91 平野町144
 - 【美郷町】 山林タエコさん89 浜原391の5
 - 【浜田市】 今谷ナツコさん92 弥栄町三里
 - 【益田市】 錦織 玲子さん91 赤城町1の4
 - 角田 保さん86 横田町730の77
 - 青木 幸枝さん93 白上町イ964
- (5日までの届け出)

私学中国地区高校野球選手権大会は5日、岡山県倉敷市のマスカットスタジアムで決勝が行われ、広陵(広島)が創志学園(岡山)に2-1で逆転勝ちし、大会史上初の3連覇を果たした。今大会の成績は、来春の選抜大会出場校を決める参考資料となる。中国地区の一般選考枠は2。広陵は15日に開幕する明治神宮大会に出場する。

▽決勝
創志学園00001000000
広陵000010001X21

【創】山口、中野、後藤【広】堀田
一石、三野、浜本【広】▽三野
打 酒井(広)

2023第10回益田INAKAライド



朝焼けの中のパレード走行



匹見峡の紅葉